

平成29年度

福井県丹南広域組合一般会計及び  
特別会計歳入歳出決算審査意見書

福井県丹南広域組合監査委員





丹 南 監 第 4 号  
平成 30 年 7 月 25 日

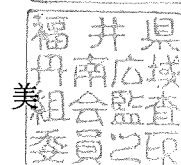
福井県丹南広域組合  
管理者 牧野 百男 様

福井県丹南広域組合

監査委員 児 玉



監査委員 伊 部 良 美



平成 29 年度福井県丹南広域組合一般会計及び  
特別会計歳入歳出決算審査意見について

地方自治法第 292 条において準用する同法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された、  
平成 29 年度福井県丹南広域組合一般会計及び特別会計歳入歳出決算について審査した結果、  
次のとおり意見書を提出します。

## 目 次

|                          |      |
|--------------------------|------|
| 第 1 審査の対象.....           | 1    |
| 第 2 審査の期間.....           | 1    |
| 第 3 審査の方法.....           | 1    |
| 第 4 審査の結果.....           | 1    |
| 第 5 決算審査の概要 .....        | 1    |
| 1 決算規模 .....             | 1    |
| 2 決算収支状況.....            | 2    |
| 3 一般会計 .....             | 3    |
| (1) 歳入 .....             | 4    |
| (2) 歳出 .....             | 4    |
| 4 ふるさと市町村圏振興事業特別会計 ..... | 5    |
| (1) 歳入 .....             | 6    |
| (2) 歳出 .....             | 6    |
| 5 財産に関する調書 .....         | 6    |
| (1) 建物 .....             | 6    |
| (2) 物品 .....             | 6    |
| (3) 基金 .....             | 7    |
| 6 むすび.....               | 7～8  |
| 7 資料.....                | 9～10 |

### 注記

- 1 比率(%)は、小数点以下第二位を四捨五入して、小数点第一位まで表示する。したがって比率合計と内訳が一致しない場合がある。
- 2 表中の負数は、「△」で表示している。
- 3 「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。
- 4 「－」は、該当数値のないものである。

平成 29 年度 福 井 県 丹 南 広 域 組 合  
一 般 会 計 及 び 特 別 会 計 決 算 審 査 意 見 書

第1 審査の対象

平成 29 年度 福井県丹南広域組合一般会計歳入歳出決算

平成 29 年度 福井県丹南広域組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算

第2 審査の期間

平成 30 年 6 月 21 日から平成 30 年 7 月 5 日まで

第3 審査の方法

決算審査に当たっては、福井県丹南広域組合管理者から送付された一般会計及び特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、関係諸帳簿及び証書類との照合検査を行うとともに関係職員から説明を受け、決算計数が正確であるか、予算執行状況及び財政運営状況は良好であるか等を主眼として審査を実施した。

第4 審査の結果

審査に付された一般会計及び特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、法令に準拠して作成されており、決算計数は関係諸帳簿及び証書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。

第5 決算審査の概要

1 決算規模

歳入決算額の合計は 8 億 6,834 万 6 千円で、前年度より 1 億 60 万 1 千円(13.1%)の増となっている。その内訳は、一般会計は 1 億 495 万 1 千円(13.8%)の増額となり、特別会計は 434 万 9 千円(49.7%)の減額となっている。一方、歳出決算額の合計は 8 億 1,700 万 8 千円で、前年度より 1 億 296 万 1 千円(14.4%)の増となっている。その内訳は、一般会計は 1 億 763 万円(15.3%)の増額となり、特別会計は 466 万 9 千円(54.8%)の減額となっている。歳入歳出差引額は 5,133 万 9 千円で、一般会計 5,079 万 5 千円、特別会計 54 万 3 千円となっている。特別会計の歳入歳出の大幅な減額は、前年度に丹南地域周遊・滞在型観光推進計画を策定したことによるものである。

総計決算状況

(単位：円・%)

| 区 分          |      | 予算現額        | 決算額         |             | 歳入歳出<br>差 引 額 | 執行率   |      |
|--------------|------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------|------|
|              |      |             | 歳 入         | 歳 出         |               | 歳入    | 歳出   |
| 平成29年度       | 一般会計 | 868,637,000 | 863,950,190 | 813,154,786 | 50,795,404    | 99.5  | 93.6 |
|              | 特別会計 | 4,160,000   | 4,396,254   | 3,852,998   | 543,256       | 105.7 | 92.6 |
|              | 合 計  | 872,797,000 | 868,346,444 | 817,007,784 | 51,338,660    | 99.5  | 93.6 |
| 平成28年度       | 一般会計 | 765,612,000 | 758,999,646 | 705,524,438 | 53,475,208    | 99.1  | 92.2 |
|              | 特別会計 | 8,660,000   | 8,745,313   | 8,522,322   | 222,991       | 101.0 | 98.4 |
|              | 合 計  | 774,272,000 | 767,744,959 | 714,046,760 | 53,698,199    | 99.2  | 92.2 |
| 前年度比<br>較増減額 | 一般会計 | 103,025,000 | 104,950,544 | 107,630,348 | △ 2,679,804   | —     | —    |
|              | 特別会計 | △ 4,500,000 | △ 4,349,059 | △ 4,669,324 | 320,265       | —     | —    |
|              | 合 計  | 98,525,000  | 100,601,485 | 102,961,024 | △ 2,359,539   | —     | —    |

## 2 決算収支状況

総計決算額の歳入歳出差引額である形式収支は5,133万9千円の黒字となっている。また、予算の繰越にかかる財源を控除した実質収支も、5,133万9千円の黒字となっている。

また、当年度の実質収支から、前年度の実質収支を控除した単年度収支は236万円の赤字で、内訳は一般会計が268万円の赤字、特別会計が32万円の黒字である。

### 決算収支状況の推移

(単位：円)

| 区 分    | 形式収支 | 実質収支       | 単年度収支       |
|--------|------|------------|-------------|
| 平成29年度 | 一般会計 | 50,795,404 | △ 2,679,804 |
|        | 特別会計 | 543,256    | 320,265     |
|        | 合計   | 51,338,660 | △ 2,359,539 |
| 平成28年度 | 一般会計 | 53,475,208 | △ 1,153,767 |
|        | 特別会計 | 222,991    | 155,115     |
|        | 合計   | 53,698,199 | △ 998,652   |
| 平成27年度 | 一般会計 | 54,628,975 | 20,729,230  |
|        | 特別会計 | 67,876     | △ 93,213    |
|        | 合計   | 54,696,851 | 20,636,017  |
| 平成26年度 | 一般会計 | 33,899,745 | 16,736,562  |
|        | 特別会計 | 161,089    | △ 779,666   |
|        | 合計   | 34,060,834 | 15,956,896  |
| 平成25年度 | 一般会計 | 39,488,183 | △ 7,367,271 |
|        | 特別会計 | 940,755    | 772,439     |
|        | 合計   | 40,428,938 | △ 6,594,832 |

予算執行状況は、次表に示したとおりであるが、歳入において、両会計合わせて収入未済額はなく、予算に対する執行率は99.5%である。また、歳出において、不用額は5,578万9千円、予算に対する執行率は93.6%である。

### 予算執行状況

(単位：円)

| 歳 入  | 予算現額        | 調定額         | 収入済額        | 不納欠損額 | 収入未済額 | 対予算執行率 |
|------|-------------|-------------|-------------|-------|-------|--------|
| 一般会計 | 868,637,000 | 863,950,190 | 863,950,190 | 0     | 0     | 99.5%  |
| 特別会計 | 4,160,000   | 4,396,254   | 4,396,254   | 0     | 0     | 105.7% |
| 合 計  | 872,797,000 | 868,346,444 | 868,346,444 | 0     | 0     | 99.5%  |

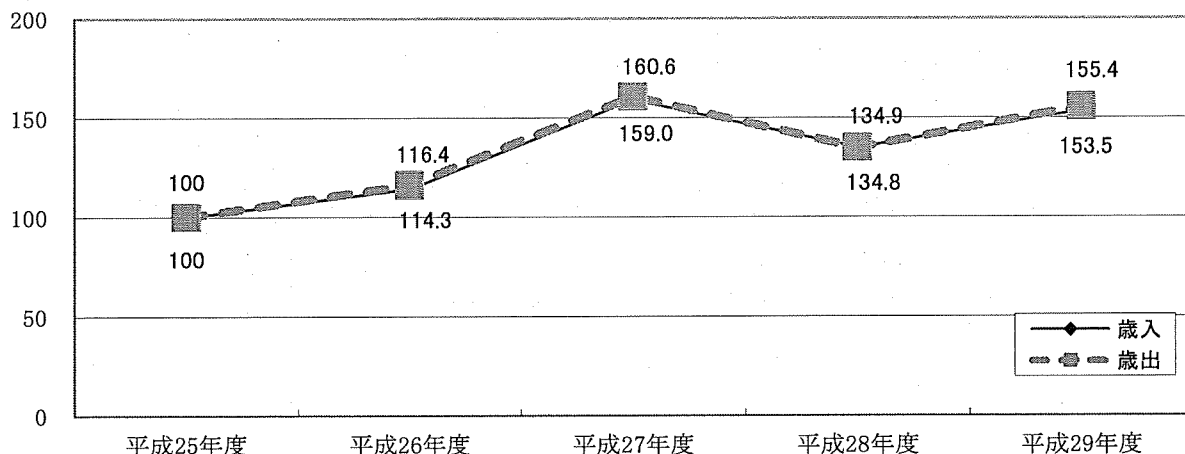
| 歳 出  | 予算現額        | 支出済額        | 翌年度繰越額 | 不用額        | 対予算執行率 |
|------|-------------|-------------|--------|------------|--------|
| 一般会計 | 868,637,000 | 813,154,786 | 0      | 55,482,214 | 93.6%  |
| 特別会計 | 4,160,000   | 3,852,998   | 0      | 307,002    | 92.6%  |
| 合 計  | 872,797,000 | 817,007,784 | 0      | 55,789,216 | 93.6%  |

### 3 一般会計

歳入決算額は8億6,395万円、歳出決算額は8億1,315万5千円で、差引残額は5,079万5千円の黒字となっている。

過去5年間の決算比較は、審査資料第1表のとおりであるが、平成25年度を100とした場合、下記グラフのとおり推移しており平成29年度の指数は、歳入153.5、歳出155.4となっている。

決算状況グラフ(平成25年度から平成29年度)



款別の歳入歳出決算額を比較すると下表のとおりである。

款別決算額比較表

(単位: 円・%)

| 区 分      |               | 平成29年度        |        | 平成28年度        |        | 前年度比較        |        |
|----------|---------------|---------------|--------|---------------|--------|--------------|--------|
|          |               | 決算額           | 構成比    | 決算額           | 構成比    | 増減額          | 増減率    |
| 歳入       | 分担金及び負担金      | 784,828,000   | 90.8   | 668,994,000   | 88.2   | 115,834,000  | 17.3   |
|          | 県支出金          | 1,059,000     | 0.1    | 1,060,000     | 0.1    | △1,000       | △0.1   |
|          | 繰越金           | 53,475,208    | 6.2    | 54,628,975    | 7.2    | △1,153,767   | △2.1   |
|          | 諸収入           | 1,287,982     | 0.1    | 332,671       | 0.0    | 955,311      | 287.2  |
|          | 国庫支出金         | 23,300,000    | 2.7    | 33,984,000    | 4.5    | △10,684,000  | △31.4  |
|          | 繰入金           | 0             | —      | 0             | —      | 0            | —      |
|          | 合 計           | 863,950,190   | 100    | 758,999,646   | 100    | 104,950,544  | 13.8   |
| 歳出       | 議会費           | 1,175,835     | 0.2    | 1,187,342     | 0.2    | △11,507      | △1.0   |
|          | 総務費           | 707,160,853   | 87.0   | 608,244,331   | 86.2   | 98,916,522   | 16.3   |
|          | (総務管理費)       | (44,347,839)  | (5.5)  | (36,046,600)  | (5.1)  | (8,301,239)  | (23.0) |
|          | (情報処理費)       | (662,813,014) | (81.5) | (572,197,731) | (81.1) | (90,615,283) | (15.8) |
|          | 民生費           | 84,911,998    | 10.4   | 76,793,043    | 10.9   | 8,118,955    | 10.6   |
|          | (介護認定審査会費)    | (71,956,862)  | (8.8)  | (66,157,059)  | (9.4)  | (5,799,803)  | (8.8)  |
|          | (障害者給付認定審査会費) | (12,955,136)  | (1.6)  | (10,635,984)  | (1.5)  | (2,319,152)  | (21.8) |
|          | 教育費           | 19,906,100    | 2.4    | 19,299,722    | 2.7    | 606,378      | 3.1    |
|          | (愛護センター費)     | (19,906,100)  | (2.4)  | (19,299,722)  | (2.7)  | (606,378)    | (3.1)  |
|          | 合 計           | 813,154,786   | 100    | 705,524,438   | 100    | 107,630,348  | 15.3   |
| 歳入歳出差引残額 |               | 50,795,404    | —      | 53,475,208    | —      | △2,679,804   | —      |

## (1) 歳入

平成29年度の歳入総額は8億6,395万円で、前年度に比べ1億495万1千円(13.8%)増加している。内訳は、国庫支出金が2,330万円で前年度より1,068万4千円(31.4%)の減、県支出金が105万9千円で前年度より1千円(0.1%)の減、繰越金が5,347万5千円で前年度より115万4千円(2.1%)の減となっている。一方、諸収入は128万8千円で前年度より95万5千円(287.2%)の増となっている。

構成市町からの分担金及び負担金は7億8,482万8千円で前年度より1億1,583万4千円(17.3%)の増となっている。歳入の90.8%を占める分担金及び負担金の内訳は、審査資料第2表のとおりである。

## (2) 歳出

平成29年度の歳出総額は8億1,315万5千円で、前年度に比べ1億763万円(15.3%)増加している。その内訳は、総務費が7億716万1千円で前年度より9,891万7千円(16.3%)の増、民生費が8,491万2千円で前年度より811万9千円(10.6%)増、教育費が1,990万6千円で前年度より60万6千円(3.1%)の増となっている。一方、議会費は117万6千円で1万2千円(1.0%)減となっている。

なお、一般会計歳出決算の事業ごとの構成比をみると、議会費が歳出全体の0.2%、総務費が87.0%、民生費が10.4%、教育費が2.4%となり、この内、総務費の中の情報処理費が81.5%を占めている。

次に、歳出決算額を節別に集計すると審査資料第3表のとおりである。このうち、構成比率が高いものは、下表のとおり役務費の3億4,521万4千円(42.5%)で、前年度より6,116万8千円(21.5%)の増となっており、主にシステムに係る手数料などである。次に委託料は2億2,385万4千円(27.5%)で、クラウドシステムに係る委託料などである。負担金、補助及び交付金は7,601万4千円(9.3%)で、市町より組合へ派遣している職員人件費の負担金などである。

節別支出済額比較集計表 (抜粋)

(単位：円・%)

| 節  | 区 分         | 平成29年度<br>支 出 済 額<br>(A) | 構 成<br>比 率 | 平成28年度<br>支 出 済 額<br>(B) | 構 成<br>比 率 | 前年度比較              |                |
|----|-------------|--------------------------|------------|--------------------------|------------|--------------------|----------------|
|    |             |                          |            |                          |            | 増減額<br>(A)-(B)=(C) | 増減率<br>(C)/(B) |
| 12 | 役 務 費       | 345,213,972              | 42.5       | 284,046,045              | 40.3       | 61,167,927         | 21.5           |
| 18 | 委 託 料       | 223,853,878              | 27.5       | 194,422,147              | 27.6       | 29,431,731         | 15.1           |
| 19 | 負担金、補助及び交付金 | 76,013,557               | 9.3        | 87,068,983               | 12.3       | △ 11,055,426       | △ 12.7         |
|    | そ の 他       | 168,073,379              | 20.7       | 139,987,263              | 19.8       | 28,086,116         | 20.1           |
|    | 合 計         | 813,154,786              | 100        | 705,524,438              | 100        | 107,630,348        | 15.3           |

※詳細について審査資料3参照

#### 4 ふるさと市町村圏振興事業特別会計

ふるさと市町村圏振興事業特別会計は、福井県と2市3町の構成市町が出資した、ふるさと市町村圏基金を特別会計で運用しているもので、丹南ブランドの確立・発信事業、その他地域振興事業等があり、魅力ある圏域づくりに対する幅広い事業を行っている。

平成29年度の歳入歳出決算額は、次表のとおりである。

決算状況

(単位：円・%)

| 区 分    | 予算現額        | 決算額         |             | 歳入歳出<br>差 引 額 | 執行率   |      |
|--------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------|------|
|        |             | 歳 入         | 歳 出         |               | 歳入    | 歳出   |
| 平成29年度 | 4,160,000   | 4,396,254   | 3,852,998   | 543,256       | 105.7 | 92.6 |
| 平成28年度 | 8,660,000   | 8,745,313   | 8,522,322   | 222,991       | 101.0 | 98.4 |
| 増 減    | △ 4,500,000 | △ 4,349,059 | △ 4,669,324 | 320,265       | —     | —    |

歳入決算額は439万6千円、歳出決算額は385万3千円で差引残額は54万3千円の黒字となっている。

款別の歳入歳出決算額を比較すると下表のとおりである。

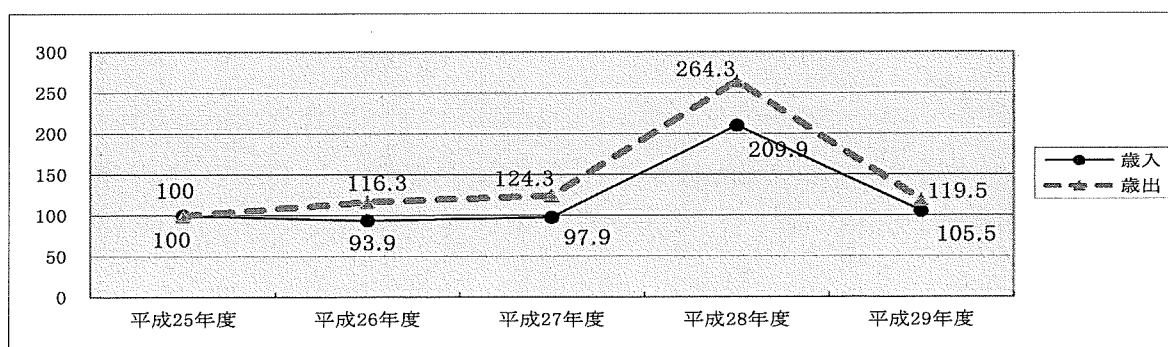
款別決算額比較表

(単位：円・%)

| 区 分      |               | 平成29年度    |      | 平成28年度    |      | 前年度比較       |        |
|----------|---------------|-----------|------|-----------|------|-------------|--------|
|          |               | 決算額       | 構成比  | 決算額       | 構成比  | 増減額         | 増減率    |
| 歳 入      | 財 産 収 入       | 1,793,263 | 40.8 | 1,797,437 | 20.6 | △ 4,174     | △ 0.2  |
|          | 繰 越 金         | 222,991   | 5.1  | 67,876    | 0.7  | 155,115     | 228.5  |
|          | 繰 入 金         | 2,380,000 | 54.1 | 6,880,000 | 78.7 | △ 4,500,000 | △ 65.4 |
|          | 合 計           | 4,396,254 | 100  | 8,745,313 | 100  | △ 4,349,059 | △ 49.7 |
| 歳 出      | ふるさと市町村圏振興事業費 | 3,852,998 | 100  | 8,522,322 | 100  | △ 4,669,324 | △ 54.8 |
|          | 合 計           | 3,852,998 | 100  | 8,522,322 | 100  | △ 4,669,324 | △ 54.8 |
| 歳入歳出差引残額 |               | 543,256   | —    | 222,991   | —    | 320,265     | 143.6  |

過去5年間の決算比較は、審査資料第1表のとおりであるが、平成25年度を100とした場合、下記グラフのとおり推移しており、平成29年度の指数は、歳入105.5、歳出119.5となっている。

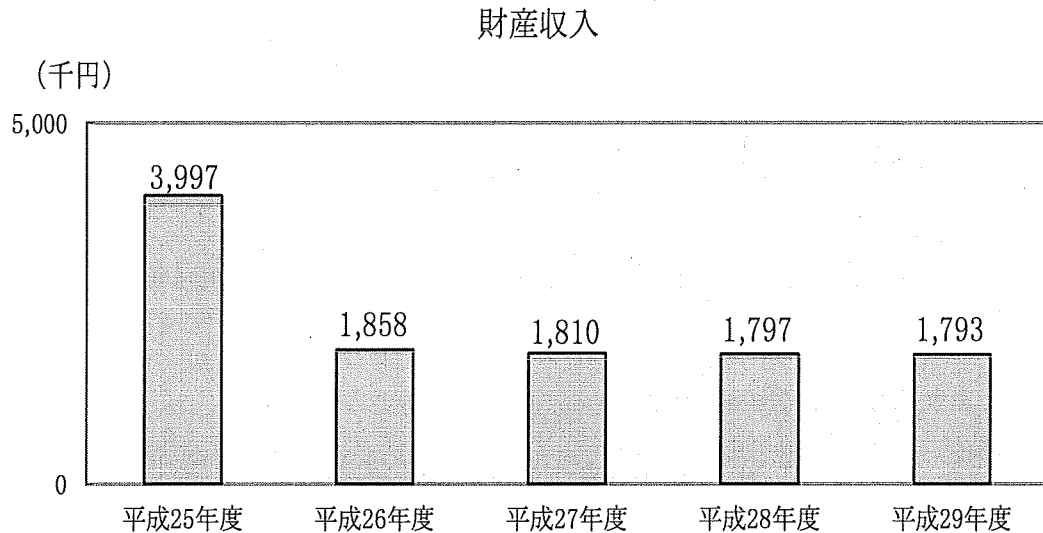
決算状況グラフ(平成25年度から平成29年度)



(1) 歳入

平成 29 年度の財産運用収入は 179 万 3 千円(構成比 40.8%)であり、前年度より 4 千円(0.2%)減少している。また、繰入金としてふるさと市町村圏基金より 238 万円(構成比 54.1%)を繰り入れている。

これまでの年度別財産運用収入の推移は、下記のグラフのとおりである。



(2) 歳出

平成 29 年度の歳出総額は 385 万 3 千円で前年度より 466 万 9 千円(54.8%)減少している。

内訳は、丹南ブランドの確立・発信事業に 245 万 3 千円、その他地域振興事業に 140 万円が充てられている。

丹南ブランドの確立・発信事業の内容は、越前たくみ街道ドライブガイドマップを最新の内容に更新して印刷し県内の観光案内所等に設置するとともに、東京、大阪での出向宣伝で配布した。

その他地域振興事業の内容は、丹南広域公共交通機関活性化事業および丹南広域観光事業への負担金である。

5 財産に関する調書

(1) 建物

平成 29 年度中の増減はなく、帳票保管倉庫(非木造)74.9 m<sup>2</sup>となっている。

(2) 物品

平成 29 年度中に増加した物品は 2 点で、共同電算処理サーバー1 台、ライトバン等 1 台である。廃棄した物品はライトバン等 1 台、シュレッダー1 台で、平成 29 年度末現在高は 69 点となっている。

### (3) 基金

ふるさと市町村圏基金の状況は、次表のとおりである。

基金は、平成 29 年度にふるさと市町村圏振興事業特別会計に繰り入れるため 238 万円を取り崩している。平成 29 年度末現在高は 4 億 908 万 9 千円となっている。この内訳は、定期預金が 908 万 9 千円、地方債など有価証券が 4 億円となっている。

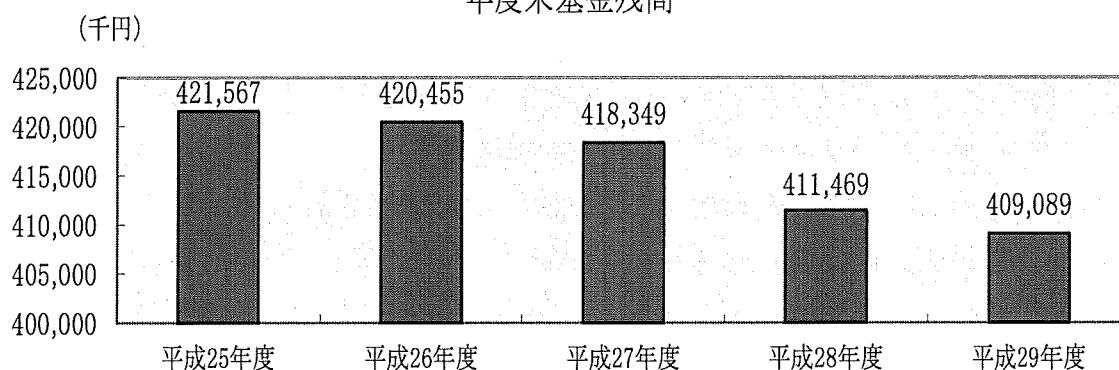
ふるさと市町村圏基金状況

(単位：千円)

| 区 分     | 平成28年度末現在高 | 平成29年度中増減額 | 平成28年度末現在高 |
|---------|------------|------------|------------|
| 現 金     | 11,469     | △ 2,380    | 9,089      |
| 有 価 証 券 | 400,000    | 0          | 400,000    |
| 合 計     | 411,469    | △ 2,380    | 409,089    |

これまでの基金の年度末残高の推移は、下記のグラフのとおりである。

年度末基金残高



## 6 むすび

福井県丹南広域組合は平成 2 年 10 月に 11 市町村で設立し、現在は市町村合併により 2 市 3 町となった。圏域人口の減少や少子高齢化の進行する中で、構成市町が連携を図り、社会経済情勢の変化に伴う住民や社会のニーズに対応するため、共同で事務処理を行い、足腰の強い広域行政システムの構築に努め、豊かな住みよい生活圏を築いてきた。

しかし、これまでの広域行政圏施策については、当初の役割は終えたものとして、広域行政圏計画策定要綱やふるさと市町村圏推進要綱が平成 21 年 3 月 31 日をもって廃止され、変革期を迎えた。

このような状況の中、構成市町の自主的協議により、引き続き、広域電算業務、介護認定・障害者給付認定審査業務、丹南青少年愛護センター業務、広域観光業務等の共同事務処理を実施していくことを確認し、平成 22 年度に向こう 5 年間(平成 23～27 年度)の事業計画を策定した。そして、平成 28 年 3 月に、新たに向こう 5 年間(平成 28～32 年度)の業務指針となる事業計画を策定した。

事務事業の執行状況について見ると、一般会計については、歳入が 8 億 6,395 万円で前年度より 1 億 495 万 1 千円の増となり、歳出が 8 億 1,315 万 5 千円で 1 億 763 万円の増となっている。構成比をみると、歳入では、分担金及び負担金が 90.8%、県支出金が 0.1%、繰越金が 6.2%、諸収入が 0.2%、国庫支出金が 2.7%で、歳出では、議会費が 0.2%、総務費が 87.0%、民生費が 10.4%、教育費が 2.5%となり、この内、総務費の中の情報処理費が 81.5%となり歳出の大部分を占めている。また、歳入歳出差引額である形式収支は 5,079 万 5 千円で、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支も 5,079 万 5 千円で共に黒字となり、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いて算出する単年度収支は 268 万円の赤字となった。

一般会計歳出の大部分を占める広域電算業務については、平成 9 年度から財務会計、住民情報（自動交付機による住民票交付）等の業務が稼働となった。平成 25 年 12 月に「基幹系システム再構築方針」を作成し、この方針に基づき、平成 27 年 9 月に 32 種類の住民サービスに係る業務を、自治体クラウド方式へと全面移行が行われた。平成 28 年度は、住民票等の証明書をコンビニ交付するシステムの構築を進め、平成 29 年 7 月には、マイナンバーカードによるコンビニ交付が本格稼働した。これに伴い、平成 30 年 3 月 31 日で従来の自動交付機を廃止し、4 月 1 日より住民基本台帳カードでもコンビニ交付が可能となり利便性の向上を図っている。また、自治体クラウドの更新については、平成 30 年度から準備作業にとりかかるが、運用コストの低減、構成市町の負担軽減および情報セキュリティの強化等を念頭において更新作業を進められたい。

次に、ふるさと市町村圏振興事業特別会計については、歳入が 439 万 6 千円で前年度より 434 万 9 千円の減となり、歳出が 385 万 3 千円で 466 万 9 千円の減となっている。歳入歳出が前年度より大幅に減額となっているのは、前年度に 450 万円で丹南地域周遊・滞在型観光推進計画を策定したことによるものである。ふるさと市町村圏基金の平成 29 年度末の残高は、平成 29 年度にふるさと市町村圏振興事業特別会計に繰入れるため、238 万円を取り崩したことによる減により、4 億 908 万 9 千円となっている。基金の運用については、ふるさと市町村圏基金条例第 3 条の規定に基づき、地方債等の購入に充てられているが、昨今のマイナス金利政策により、今後は十分な運用益が見込めない状況である。基金の運用益は特別会計の歳入の大部分を占めており、今後の運用益が十分に見込めなくなったことが懸念される。より一層の効果的な運用をお願いするとともに、将来を見据えた事業の展開を検討されたい。

今後、公会計の導入が義務付けられることから、経営という視点からもコスト意識を持って業務の運営に取り組まれたい。

今後とも、2 市 3 町の相互連携により、構成市町の実情に応じた特色あるまちづくりを目指して、事務の一層の効率化と健全な財政運営に努められたい。

7 資料  
第1表

決 算 比 較 表

一般会計

(単位:円・%)

| 区 分    | 予 算 現 額     | 決 算 額       |       |             |       | 歳入歳出<br>差 引 額 | 執行率   |      |
|--------|-------------|-------------|-------|-------------|-------|---------------|-------|------|
|        |             | 歳 入         | 指数    | 歳 出         | 指数    |               | 歳入    | 歳出   |
| 平成29年度 | 868,637,000 | 863,950,190 | 153.5 | 813,154,786 | 155.4 | 50,795,404    | 99.5  | 93.6 |
| 平成28年度 | 765,612,000 | 758,999,646 | 134.9 | 705,524,438 | 134.8 | 53,475,208    | 99.1  | 92.2 |
| 平成27年度 | 892,261,000 | 894,893,800 | 159.0 | 840,264,825 | 160.6 | 54,628,975    | 100.3 | 94.2 |
| 平成26年度 | 643,047,000 | 643,197,322 | 114.3 | 609,297,577 | 116.4 | 33,899,745    | 100.0 | 94.8 |
| 平成25年度 | 594,325,000 | 562,784,050 | 100.0 | 523,295,867 | 100.0 | 39,488,183    | 94.7  | 88.0 |

特別会計

(単位:円・%)

| 区 分    | 予 算 現 額   | 決 算 額     |       |           |       | 歳入歳出<br>差 引 額 | 執行率   |      |
|--------|-----------|-----------|-------|-----------|-------|---------------|-------|------|
|        |           | 歳 入       | 指数    | 歳 出       | 指数    |               | 歳入    | 歳出   |
| 平成29年度 | 4,160,000 | 4,396,254 | 105.5 | 3,852,998 | 119.5 | 543,256       | 105.7 | 92.6 |
| 平成28年度 | 8,660,000 | 8,745,313 | 209.9 | 8,522,322 | 264.3 | 222,991       | 101.0 | 98.4 |
| 平成27年度 | 4,077,000 | 4,077,720 | 97.9  | 4,009,844 | 124.3 | 67,876        | 100.0 | 98.4 |
| 平成26年度 | 3,911,000 | 3,911,364 | 93.9  | 3,750,275 | 116.3 | 161,089       | 100.0 | 95.9 |
| 平成25年度 | 3,990,000 | 4,165,571 | 100.0 | 3,224,816 | 100.0 | 940,755       | 104.4 | 80.8 |

第2表

平成29年度構成団体別負担金一覧表

(単位:千円)

| 区分<br><br>市町名 | 総務費負担金            |            |            |            |            | 民生費負担金          |            |                            | 教育費負担金             | 合 計     |
|---------------|-------------------|------------|------------|------------|------------|-----------------|------------|----------------------------|--------------------|---------|
|               | 広域市<br>町村圏<br>負担金 | 情報処理費負担金   |            |            |            | 介護認定審査会費<br>負担金 |            | 障害者給<br>付認定審<br>査会費負<br>担金 | 愛護セン<br>ター費負<br>担金 |         |
|               |                   | (システム運営費)  |            | (システム整備費)  |            |                 |            |                            |                    |         |
|               |                   | 共通費<br>負担金 | 単独費<br>負担金 | 共通費<br>負担金 | 単独費<br>負担金 | 共通費<br>負担金      | 単独費<br>負担金 |                            |                    |         |
| 鯖 江 市         | 15,828            | 27,531     | 13,525     | 170,216    | 13,658     | 22,673          | 591        | 5,246                      | 9,089              | 278,357 |
| 越 前 市         | 18,595            | 32,159     | 13,606     | 201,439    | 17,815     | 29,531          | 591        | 4,581                      | 7,764              | 326,081 |
| 池 田 町         | 1,459             | 2,516      | 909        | 15,869     | 55         | 3,832           | 0          | 570                        | 688                | 25,898  |
| 南越前町          | 3,232             | 5,585      | 3,889      | 35,065     | △ 361      | 7,103           | 954        | 917                        | 709                | 57,093  |
| 越 前 町         | 5,557             | 9,591      | 6,588      | 60,335     | 2,453      | 9,903           | 0          | 2,018                      | 954                | 97,399  |
| 合 計           | 44,671            | 77,382     | 38,517     | 482,924    | 33,620     | 73,042          | 2,136      | 13,332                     | 19,204             | 784,828 |

第3表

## 一般会計年度別・節別支出済額比較集計表

(単位：円・%)

| 節  | 区 分         | 平成29年度<br>支 出 済 額<br>(A) | 構 成<br>比 率 | 平成28年度<br>支 出 済 額<br>(B) | 前年度比較                  |                  |
|----|-------------|--------------------------|------------|--------------------------|------------------------|------------------|
|    |             |                          |            |                          | 増減額<br>(A) - (B) = (C) | 増減率<br>(C) / (B) |
| 1  | 報 酬         | 18,835,619               | 2.3        | 20,280,036               | △ 1,444,417            | △ 7.1            |
| 2  | 給 料         | 26,344,960               | 3.3        | 26,093,318               | 251,642                | 1.0              |
| 3  | 職 員 手 当 等   | 14,745,059               | 1.8        | 18,093,118               | △ 3,348,059            | △ 18.5           |
| 4  | 共 済 費       | 12,076,392               | 1.5        | 11,547,927               | 528,465                | 4.6              |
| 7  | 賃 金         | 17,854,920               | 2.2        | 17,630,759               | 224,161                | 1.3              |
| 8  | 報 償 費       | 65,402                   | 0.0        | 44,475                   | 20,927                 | 47.1             |
| 9  | 旅 費         | 527,920                  | 0.1        | 530,520                  | △ 2,600                | △ 0.5            |
| 10 | 交 際 費       | 15,000                   | 0.0        | 0                        | 15,000                 | 皆増               |
| 11 | 需 用 費       | 23,850,714               | 2.9        | 24,133,286               | △ 282,572              | △ 1.2            |
|    | (1) 消 耗 品 費 | 4,520,230                | 0.6        | 5,663,516                | △ 1,143,286            | △ 20.2           |
|    | (2) 燃 料 費   | 405,971                  | 0.0        | 368,988                  | 36,983                 | 10.0             |
|    | (3) 食 糧 費   | 100,637                  | 0.0        | 116,622                  | △ 15,985               | △ 13.7           |
|    | (4) 印刷製本費   | 17,997,596               | 2.2        | 17,553,273               | 444,323                | 2.5              |
|    | (6) 修 繕 料   | 826,280                  | 0.1        | 430,887                  | 395,393                | 91.8             |
| 12 | 役 務 費       | 345,213,972              | 42.5       | 284,046,045              | 61,167,927             | 21.5             |
| 13 | 委 託 料       | 223,853,878              | 27.5       | 194,422,147              | 29,431,731             | 15.1             |
| 14 | 使用料及び賃借料    | 34,473,729               | 4.2        | 18,284,492               | 16,189,237             | 88.5             |
| 15 | 工 事 請 負 費   | 413,640                  | 0.1        | 1,525,932                | △ 1,112,292            | △ 72.9           |
| 18 | 備 品 購 入 費   | 18,833,424               | 2.3        | 1,802,000                | 17,031,424             | 945.1            |
| 19 | 負担金、補助及び交付金 | 76,013,557               | 9.3        | 87,068,983               | △ 11,055,426           | △ 12.7           |
| 22 | 補償、補填及び賠償金  | 0                        | 0.0        | 0                        | 0                      | —                |
| 23 | 償還金、利子及び割引料 | 0                        | 0.0        | 0                        | 0                      | —                |
| 27 | 公 課 費       | 36,600                   | 0.0        | 21,400                   | 15,200                 | 71.0             |
|    | 合 計         | 813,154,786              | 100        | 705,524,438              | 107,630,348            | 15.3             |